

らぶ Sports@

スポーツを愛する市民の専属情報紙
 1 / 5 号
 毎週水曜日発行
 らぶき民報 (夕刊)

約150人が元旦の小川路を
 駆け抜けた本郷ファミリーマ
 ラソン。新春の風物詩は今年
 で30回の節目を迎えた。

常磐がアジアで堂々の準V

2010 "A" アジア野球選手権

磐城に今年も初戦の壁

全国高校ラグビー

県大会へのステップ

県サッカースポ少フェス地区順位決定戦

心技体充実の演武

日本剣道形演武大会

challenge!
2011

新春本郷ファミリーマラソン大会

challenge! 2011 第30回新春本郷ファミリーマラソン大会



小川町の本郷公民館が毎年1月1日に開催している本郷ファミリーマラソンも今年で30回の節目を迎えた。今年は下は3歳から上は69歳まで約150人が参加。JAいわき市小川支店駐車場を発着点に健脚を競った。参加者は寒さを吹き飛ばす力走で1年の走りの初めを楽しんでいった。



第33回県サッカースポーツ少年団フェスティバル いわき地区予選・地区順位決定戦

いわき地区予選は9月に開幕。1次、2次リーグを戦い、2次リーグ2ブロックの上位3チーム同士が昨年12月23日に勿来市民運動場で開かれた順位決定戦で激突した。この結果、地区順位は勿来・フォーウィンズ、古河電池FCジュニア、アストロンFC、勿来SCS、アルテロFC、すずかけSSSの順となった。同フェスティバルは1月9、10の両日、いわきグリーンフィールドと21世紀の森公園多目的広場で開かれる。



第5回日本剣道形演武大会

市剣道連盟の主催で昨年12月23日、南部アリアで開催。小学生から一般まで70組140人が出場した。演武者は2人1組で打太刀、仕太刀に分かれ、2組が同時に演武を行って判定を受けた。基本的な技術や礼儀作法のみならず、内面的な気の振きをも磨いた演武の競演に、会場にはびんと張りつめた空気が漂っていた。



第90回全国高校ラグビーフットボール大会

本県代表として2年連続の花園に挑んだ磐城は、今年も初戦の壁に阻まれた。12月27日の1回戦で25年連続46回目の出場を誇る大分県代表の大分舞鶴と対戦。前半を0-12で折り返した磐城は、後半11分にFB渡辺裕俊選手(3年)がトライを返して7点差に詰め寄ったが、終盤の追撃も届かず5-12で惜敗。勝利には一歩届かずも、古豪を相手に互角の戦いを繰り広げた。

堂々の戦いに拍手を送ろう 全国、アジアで躍動したいわきの力



2010「A」アジア野球選手権大会

98、99年生まれの少年たちによる野球大会で、日本など8カ国の代表が出場して12月24、28の5日間、岡山県倉敷市で開催。夏は全日本学童で初優勝した常盤軟式野球クラブ少年団が日本代表として出場した。予選リーグ3試合で準決勝を圧勝し、決勝に勝ち上がった常盤は、アジアナンバーワンの座をかけた大一番で台湾と対戦。1-4で惜敗したが、ジャンプのユニフォームを身にまとった選手たちは堂々の戦いで準優勝を勝ち取った。



こまつ・さとし 昭和56年10月29日生まれ。小名浜少年野球教室、小名浜一中、勿来工業高、国士館大、J R九州でプレーし、平成18年に希望枠でオリックスに入団。2年目に頭角を現し、15勝をマークして新人王を獲得した。平成21年にはWBCの日本代表としてもプレー。名実ともに日本プロ野球を代表する投手となった。今季は故障の影響もあって5勝に終わったが、来季も先発ローテーションの一角としての活躍が期待される。



小松聖後援会「聖友会」主催 少年野球教室

勿来工業高出身のオリックス・小松聖投手を講師に迎えた少年野球教室が12月29日、いわきグリーンフィールドで開かれ、聖友会キッズ会員の小学生48人が参加した。学法石川高出身のロッチ・川越英隆投手も講師に加わり、キャッチボールやバッティングの基本、参加者が2チームに分かれての試合を実施。小松投手はふるさとの野球少年の笑顔から元気をもらい、新シーズンの活躍を誓っていた。

プロ野球 小松聖投手 Jリーガー 高萩洋次郎選手

ふるさとのスポーツ少年とふれあう



高萩洋次郎選手が母校で初げり

植田中出身で現在はJリーグ・J1のサンフレッチェ広島でプレーするMF高萩洋次郎選手が1日、母校の植田中で初げりを楽しんだ。午前中に小学時代に所属していた植田サッカー少年団の練習に顔を出した高萩選手は、午後から母校のグラウンドで現役とOBの交流戦に参加。国内サッカーの最高峰で活躍する技術を存分に披露し、プレーで後輩たちにエールを送っていた。



たかはぎ・ようじろう 昭和61年8月2日生まれ。植田サッカー少年団、植田中を経て、平成14年にサンフレッチェ広島ユースに入団した。翌年にトップチームに昇格し、4月に16歳8カ月3日で公式戦に初出場。当時のJ1、J2を通じての最年少出場記録を塗り替えた。愛媛FCへのレンタル移籍を経て、平成19年に広島に復帰。主に中盤の攻撃的な位置でプレーし、今季J1のリーグ戦では23試合に出場して4得点をマークした。

【6日】いわきジュニアテニス選手権大会 in ウィンター(平テニスコート)

【8日】22年度県高校新人体育大会バスケットボール競技大会(市立総合体育館、平工業高、磐城高、磐城桜が丘高、いわき光洋高) 11日、10日

【9日】第38回県ジュニアダブルステニス選手権大会(平テニスコート) 11日

【9日】コカ・コーラ杯争奪戦第33回県サッカー少年団フェスティバル(いわきグリーンフィールド、21世紀の森公園多目的広場) 10日

【10日】2011年韓国(大邱)・日本交流ソフトテニス大会(かんぼの宿テニスコート、富岡町ふれあいドーム) 10日

【10日】第10回少年柔道錬成交流会(南部アリーナ) 11日

【11日】新春打ち会(南部テニスコート)

【告知】NPO法人いわき市民マラソンを支援する会主催のマラソン教室が来月1月15日、21世紀の森公園で開かれる。講師を務めるのは、元ふくしま駅伝いわき市チーム監督で、現在は湯本高校の長距離コーチを務めている小山内孝光さん。対象はジョギング愛好者で、定員は若干名。参加費は500円。当日は午後1時50分までに、いわきグリーンフィールド前に集合。教室の開催時間は午後2時~4時。詳細は、会長の大友茂さんへ電話090(27998)4656まで。

情報くりっぴ

水曜日の顔

